

# 中山間地域における耕作放棄地の発生防止に向けた取り組み

計画期間：平成30～令和2年度



みどり市大間々町における集落環境整備（令和2年度）



みどり市東町における酒米田植作業（令和元年度）

東部農業事務所普及指導課  
桐生地区農業指導センター



桐生市・みどり市の中山間地域では耕作放棄地の増加が大きな問題となっている。

そこで、耕作放棄地の更なる増加を防止するため、新たな農地利用対策や担い手の確保と、耕作放棄地発生の大きな要因となっている野生鳥獣による農作物被害対策について、関係機関と連携し、地域住民と一体となった取り組みを展開して農業面から地域の活性化を目指す。



耕作放棄地（みどり市大間々町塩沢地区）



### 1. 耕作放棄地発生防止対策の推進

- 新規作物の導入、野生鳥獣被害対策の推進

### 2. 地域特性を生かした農地活用

- 栽培適性の高い品目の導入推進
- 農商工連携による付加価値化

### 3. 中山間地域農業を担う新たな担い手の育成

- 定年間際の地域住民に対する定年帰農塾等を通じた意識付け
- 新規参入者の積極的な受入れ

### 4. 耕作放棄地発生抑止を目指した獣害対策の推進

- 地域住民が一体となった効果的・持続的な野生鳥獣害対策の推進

### Ⅲ 目標年次の姿（ビジョン）



盛り上げよう！桐生・みどり地域の農業を！  
群馬県東部農業事務所普及指導課  
桐生地区農業指導センター

目標項目\年次	H29 (現状)	H30	R1	R2
新規導入農作物 (品目・累計)	4	5	6	7
定年帰農者販売農家 (戸・累計)	1	2	3	4
獣害対策の取り組み集落数 (累計)	1	1	2	2



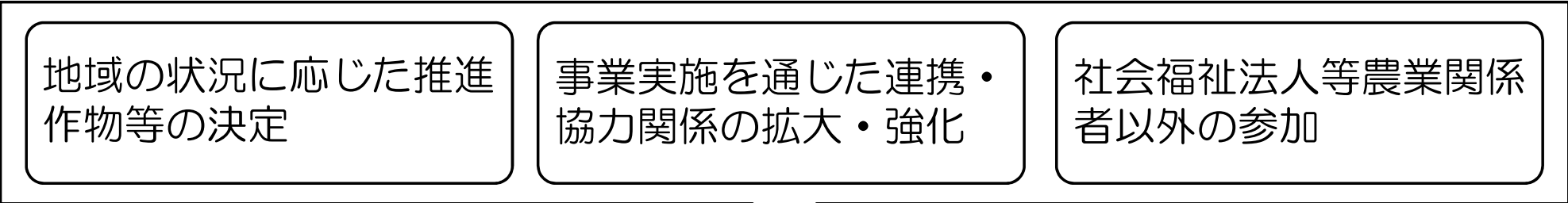
## 1 耕作放棄地発生防止対策の推進

### 〔活動経過〕

桐生市農業振興課・農業委員会事務局  
みどり市農林課・農業委員会事務局      との協議・検討・連携  
新田みどり農業協同組合

農家巡回等で得た地域の情報や農家の  
意向・意見等

### 〔結果〕

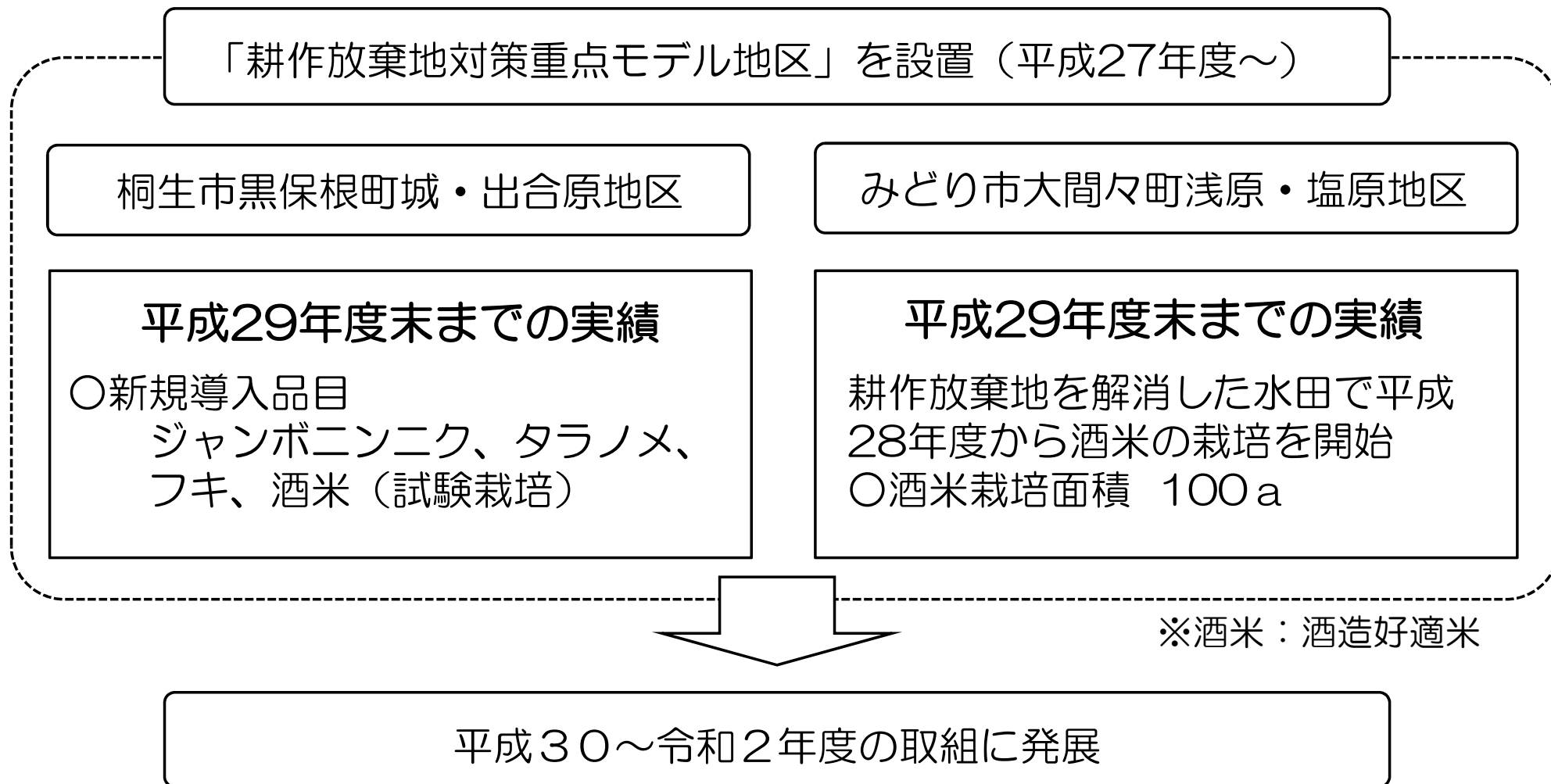


実証ほの設置、加工品の試作・試験販売等を通じた「農商工福観官」連携



## 2 地域特性を生かした農地活用

### 〔活動経過〕







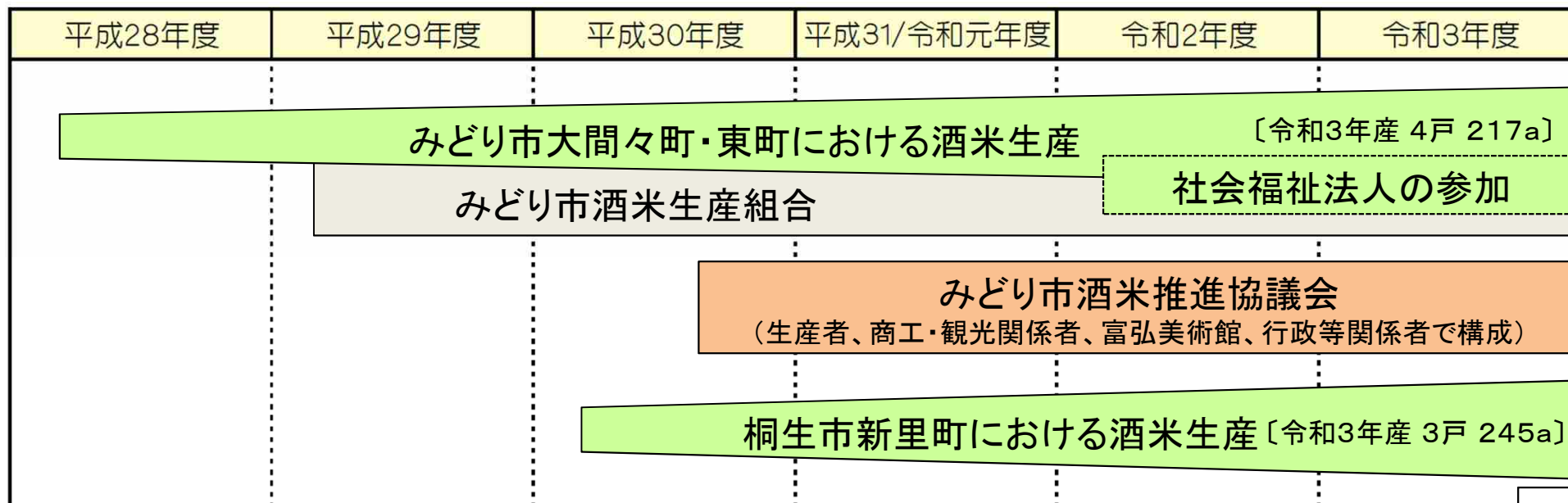
## 2 地域特性を生かした農地活用

### 〔活動経過（1／3）〕

#### 【新規作物の導入と定着支援】

- 加工商品の原料用、獣害に強いと考えられる品目や高齢者や新規参入者でも栽培しやすい作物を中心に品目を選定して展示ほを設置。
- 新規品目を導入した農家や関係団体に対して巡回指導を実施。

#### 【酒米生産・推進体制の強化】





### 2 地域特性を生かした農地活用

#### 〔活動経過（2／3）〕

- 酒米加工品の消費を増やすことが酒米の栽培面積の拡大や地域産業の活性化に貢献すると考え、消費者へのPR活動や地酒以外の利活用検討を実施。
- 管内の大学祭や地域の商工祭などのイベント会場において、酒米関連商品のPR活動、試食及びアンケート調査を実施（令和元年度）
- みどり市の地域特産物としての甘酒開発への協力（令和元年度）
- 農業技術センターに酒米の特性について調査・評価を依頼（平成29年度）



地元大学祭で実施した試食・アンケート  
（令和元年度）



みどり市のふるさと納税返礼品にもなっている甘酒（発売は令和2年7月から）





## 2 地域特性を生かした農地活用

### 〔活動経過（3／3）〕

- 酒米の用途拡大に向け、事業者への情報提供等を実施（平成29年度～）
- 耕作放棄地対策として酒米生産に至った経過や酒米製品、吟醸粉（酒米精米時に発生する米粉）を紹介するポスター、リーフレット等を作成し、消費者に対してPR活動を実施（令和元・2年度）
- 酒米を使用した商品及び取扱店舗をPRするための「のぼり・バナー旗」の作成（令和2年度）

※事業の実施にあたっては、県地域振興調整費等を活用）



酒米栽培の経過や製品を紹介するリーフレット（令和2年度）

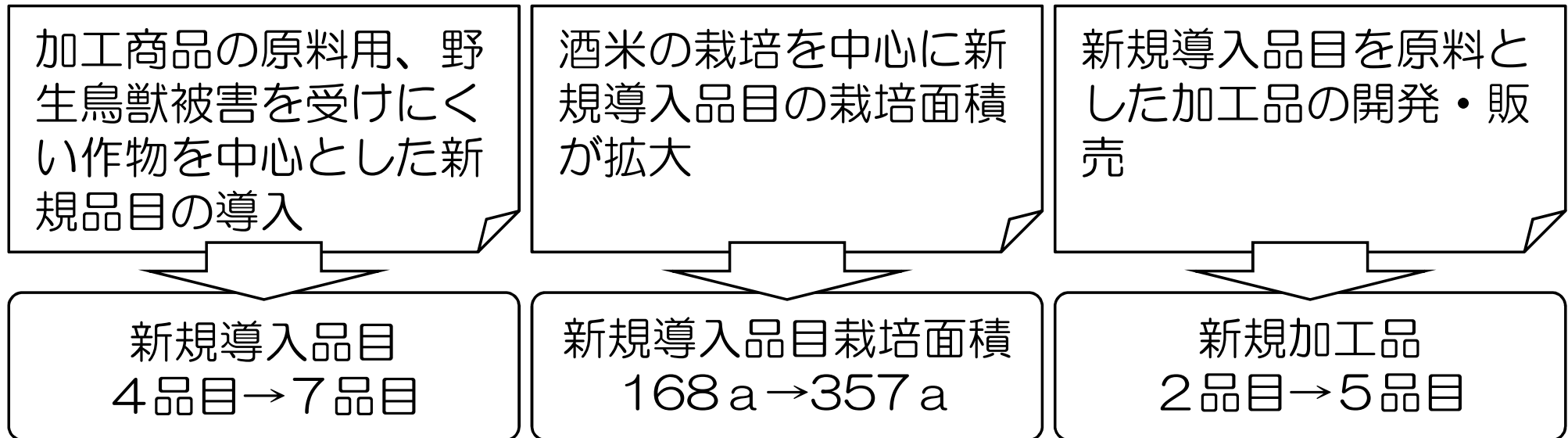
吟醸粉（酒米米粉）の紹介リーフレット（令和2年度）

作成したバナー旗とデザイン作成協力者（みどり市地域おこし協力隊員）（令和2年度）



## 2 地域特性を生かした農地活用

### 〔結果〕



### 【管内における酒米の栽培／令和2年度】

- ・277a（みどり市 197a、桐生市80a）

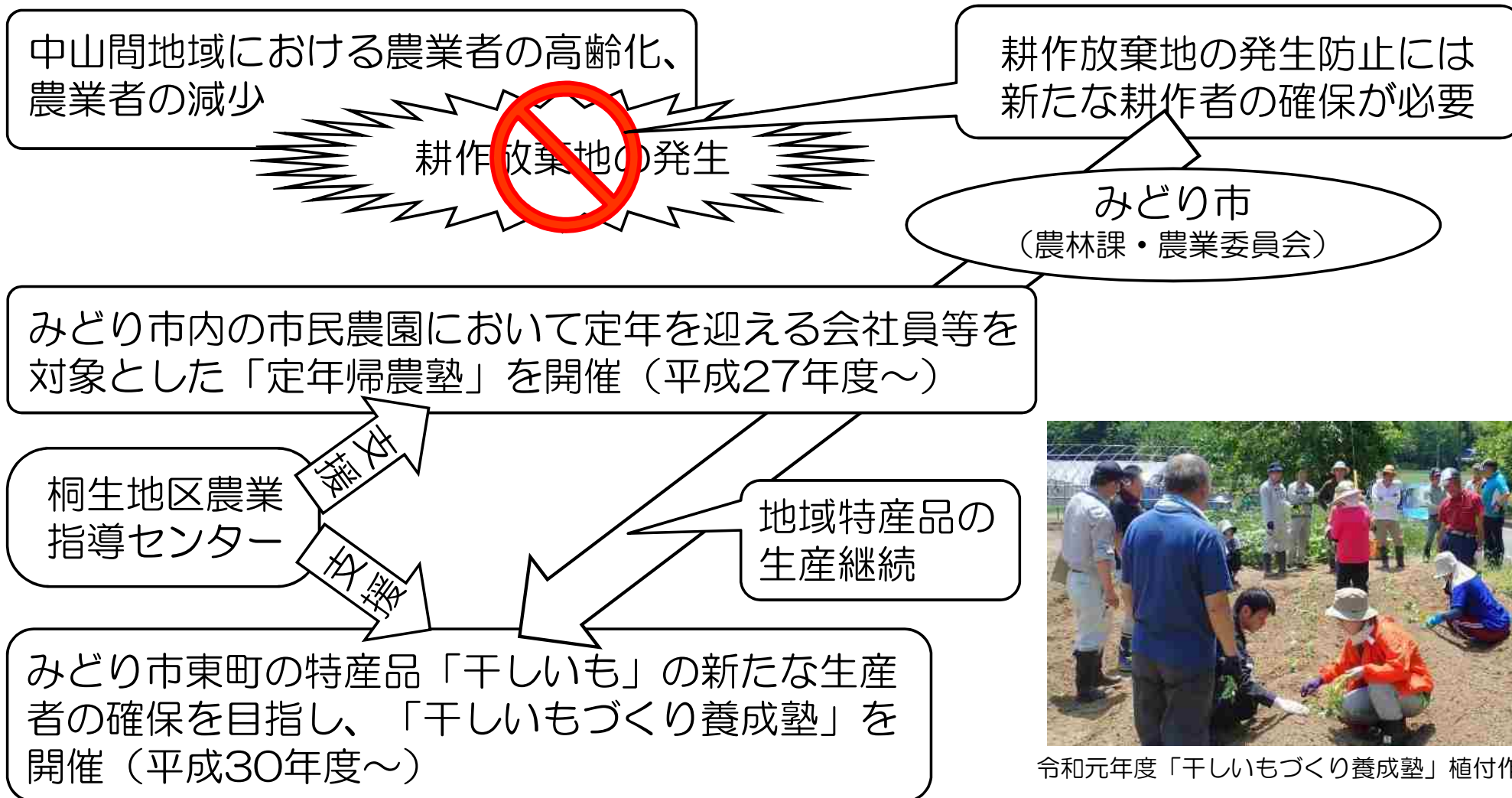
### 【酒米を原料とした商品の販売】

- ・酒米は契約栽培により生産し、みどり市内の酒造会社で使用。日本酒4銘柄と甘酒が販売されている。
- ・酒米及び吟醸粉を原料とした菓子類や石けんなども販売されている。



## 3 中山間地域農業を担う新たな担い手の育成

### 〔活動経過〕



令和元年度「干しいもづくり養成塾」植付作業



## 3 中山間地域農業を担う新たな担い手の育成

### 〔結果〕

地域外からの「干しいもづくり養成塾」参加者が試験販売を開始（令和2年度）

みどり市地域おこし協力隊員（1名）の活動範囲の拡大

本格的な販売を目指し、研修会参加者1名がさつまいもの作付面積を拡大（令和3年度）

農作物の生産・販売に向けた取り組みに加え、機械利用組合のオペレーターとしても期待される



干しいもづくり養成塾  
上：収穫作業（令和元年度）  
右：加工作業（平成30年度）



みどり市地域おこし協力隊員がオペレーターとして参加した酒米田植作業（令和2年度）





## 4 耕作放棄地発生抑止を目指した獣害対策の推進

### 〔活動経過〕

みどり市大間々町塩原穴原地区における「鳥獣害に強い集落づくり支援事業」（県単独事業）による「集落ぐるみによる獣害対策」の取組（平成29～30年度）

支援・指導・助言

みどり市農林課

県鳥獣被害対策支援センター

東部農業事務所農業振興課

桐生地区農業指導センター

波及効果

アドバイス

支援  
指導  
助言

穴原地区に隣接する大間々町塩沢における「鳥獣害に強い集落づくり支援事業」の実施（令和2年度～）につながる







## 4 耕作放棄地発生抑止を目指した獣害対策の推進

### 〔結果〕

みどり市大間々町塩沢地区住民による「鳥獣被害対策協議会」の設立と被害対策への取組

集落ぐるみによる鳥獣対策として集落環境整備を実施（令和2年度）



放置された侵入防止柵と耕作放棄地  
（みどり市大間々町塩沢地区）

検討の場が設けられ、具体的な取組について協議することで被害対策への取組が本格化した

農家を含む地域住民の意識を大きく変えるまでには至っていない。事業を継続して被害の軽減を図る



集落環境整備の実施（塩沢地区・令和2年度）



## 【目標に対する達成状況】

目標項目\年次	H29 (現状)	H30		R1		R2	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績
新規導入農作物 (品目・累計)	4	5	5	6	6	7	7
定年帰農者販売農家 (戸・累計)	1	2	1	3	2	4	3
獣害対策の取り組み集落数 (累計)	1	1	1	2	2	2	2



## 【 中山間地域における農地活用による農業生産の継続 】

### 1. 耕作放棄地の拡大を未然に防止

- 地域の状況に適した品目の導入と定着支援

### 2. 地域農業の担い手となる人材の確保

- U・Iターンによる新規参入者や地域おこし協力隊員の活動強化に向けた支援
- 地域内の各種団体等との連携強化

### 3. 野生鳥獣による農作物被害の防止

- 地域住民に対する「知る」「守る」「捕る」対策の重要性の周知
- 市、農業者、住民、関係団体等との連携による被害対策への取組強化



令和2年度干しいもづくり養成塾参加者の製品



センサーカメラに写ったニホンジカ  
(みどり市大間々町塩沢地区)